

会議録

会議の名称	令和2年度第4回福津市郷づくり推進協議会代表者会議	
開催日時	令和3年3月11日(木)14:00~15:10	
開催場所	市立図書館2階 研修室1	
委員	勝浦：新海悦生、荻原哲夫 津屋崎：山脇清(欠席)、御厨忠男 宮司：坂根康廣、藤山昇 福間：佐伯美保、梅谷寧次 神興：富松亨一、山西祐司 上西郷：高木文明、檜原純江 神興東：奥弘子、樋口英典 福間南：石橋和義、清原徹	
専任事務局員	勝浦：花田孝信、津屋崎：大神常男、宮司：高林万里、福間：廣渡策生 神興：君嶋久美子、上西郷：吉田由美子、神興東：中里恵子、福間南：池田典彦	
市	原崎市長(14:25~) 男女共同参画推進室：青谷課長、阿部係長 都市管理課：城野課長、高田主幹 高齢者サービス課：堤田課長、中村係長 新型コロナワクチン接種対策室：神山理事	
事務局	まちづくり推進室：八尋理事(14:25~)、石井室長(14:25~)、向井係長、長	
会議	内容	1. 市長あいさつ 2. 依頼・説明事項 (1) 令和3年度男女共同参画地域推進員の推薦について(男女共同参画推進室) (2) 福津市開発事業指導要綱の改定について(都市管理課) (3) ひとり暮らし高齢者等見守りマニュアルについて(高齢者サービス課) (4) 公共施設インターネット予約システム導入について(まちづくり推進室) (5) 新型コロナワクチン接種について(新型コロナワクチン接種対策室) 3. その他 (1) 自治会加入促進の取り組みについて (2) 東福間駅周辺地域にぎわい再生計画について (3) 福津市みんなですすめるまちづくり基本条例の見直しについて(まちづくり推進室)
	配付資料	<input type="checkbox"/> 令和3年度男女共同参画地域推進員の推薦について(お願い) <input type="checkbox"/> 福津市開発事業指導要綱を見直しました。 <input type="checkbox"/> 見守り活動マニュアル(案)について <input type="checkbox"/> 公共施設インターネット予約システム導入について <input type="checkbox"/> ~新型コロナワクチン接種について~

会議内容(要点)

※3月議会のため、原崎市長、まちづくり推進室理事、室長は途中参加

1. 市長あいさつ

※市長不在のため、後ほどあいさつを行う。

2. 依頼・説明事項

(1) 令和3年度男女共同参画地域推進員の推薦について(男女共同参画推進室)

※男女共同参画推進室が、各郷づくり推進協議会から男性1名、女性1名の地域推進員の推薦をお願いした。

(2) 福津市開発事業指導要綱の改定について(都市管理課)

※都市管理課が、4月から改定する福津市開発事業指導要綱について説明した。

(会長)

自治会加入促進の明文化について、詳しく説明してほしい。

(都市管理課)

今までの指導要綱の中には、特に自治会加入の促進という項目は設けていなかったが、今回「事業主は入居者に対し、自治会加入について説明し、自治会加入の促進に努めなければならない。」という条文を追加した。

適用範囲に当たる開発行為については、事業者が1度は自治会長様にお話に行く形となるため、その際に自治会長様から事業者の方に自治会加入促進についての話ができる機会を設けることができると考えている。

(会長)

工事に着工する前に、開発計画があるということで、事業者が自治会長に説明に行くということか。

(都市管理課)

該当する開発については、自治会長のところには必ず行く形になる。

4月に、自治会長様に改めて文書を配布するため、郷づくりから周知していただく必要はないが、郷づくりの役員の方にもご承知おきいただきたく、本日説明させていただいた。

(委員)

「利害関係者(近隣住民等)へ事前説明を求めることにしました。」とあるが、これは説明をするだけか。例えば、住民からこの内容では困るということがあった場合、市は調整に入ってくれるのか。

(都市管理課)

事業者にも必ずしてもらわなければいけないことは、利害関係者(近隣住民等)への説明である。その中で、近隣の方や地域としてのご要望があるかと思うので、その中で、調整できるものについては市も事業者へ指導を行っていく。ただし、内容によってはどうしても事業者が承諾しないと実現することが不可能なこともあるため、全てにおいて指導していくということではないが、全く市がそこに関与しないということではないため、一定の効果は出てくると考えている。

(3)ひとり暮らし高齢者等見守りマニュアルについて(高齢者サービス課)

※高齢者サービス課が、福津市ひとり暮らし高齢者等見守り協議会が作成した「見守り活動マニュアル(案)」について説明した。

(委員)

福岡市の城浜団地の取り組みを参考にしているということだが、その地域ではこれを使うことで見守り活動に効果があったのか。成功事例があるということで、福津市も参考にすることになったのか。

(高齢者サービス課)

具体的に数字でどのような効果があったのかというところまでは把握してないが、インターネットで内容を見させていただいた際に、城浜団地でも高齢化が進み、孤独死の問題などが発生している中、このような仕組みを行っておられることが掲載されていたため参考にさせていただいた。

(委員)

先日から篠栗で5歳の男の子が餓死したニュースが報道されているが、このような見守り活動するのであれば、高齢者だけでなく子どもも一緒に見守りできるようなシステムを考えていただければと思う。

(高齢者サービス課)

こども課、福祉課、関係団体に情報共有、情報提供させていただき、高齢者の見守り以外にも活用できるものであれば連携していきたい。

(委員)

このような取り組みを郷づくりも知っておいてという話なのか、それとも、郷づくりに協力してくださいという話なのか。

(高齢者サービス課)

本日はこの取り組みをまず知っていただきたいと考えている。ただ、郷づくりの福祉部会等で、見守り活動に取り組んでいらっしゃる場所もあるため、そういった場合はもちろんマニュアルとしてご活用いただきたい。

(会長)

ある郷づくりは見守り活動を実施していると聞いているが。

(委員)

各自治会に見守りの仕組みをつくるよう指導し、何とか全自治会でできるような体制になった。

※原崎市長があいさつを述べた(途中参加)。

(4)公共施設インターネット予約システム導入について(まちづくり推進室)

※まちづくり推進室が、郷づくり交流センター及び宮司コミュニティセンターのインターネット予約システム導入について説明した。

(委員)

紙で申請があった場合、交流センターでシステムに入力する必要があるとのことだったが、電子端末を用意するなどしてインターネット予約一本にしてほしい。インターネットと紙での申請を併用すると、入力間違いが発生しかねない。

(まちづくり推進室)

導入時点では難しいかもしれないが、段階的にインターネット予約一本にするなど見直しを随時行っていきたい。また、ネットを利用されない方がいらっしゃる中で、パソコンを用意するなどの運用方法を考えていかなければと思っている。

(会長)

新規利用の場合、利用者登録を行うということだが、団体の登録だけで良いのか。毎年代表者が代わる団体もあると思うが。

(まちづくり推進室)

今のところ確認しているのは、代表者での登録ではなく団体としての登録ということで、毎年代表者の方が変わることによって登録情報の変更を行う必要はない。

(5) 新型コロナワクチン接種について(新型コロナワクチン接種対策室)

※新型コロナワクチン接種対策室が、新型コロナウイルスワクチン接種の福津市の準備状況、今後の予定について説明した。

(委員)

現時点で医療従事者の優先接種が始まっているところもあると思うが、他自治体での副反応や副作用の症例の情報は届いているのか。

(新型コロナワクチン接種対策室)

最新情報は、厚生労働省のホームページで日々更新されており、3月11日現在、3月10日までの報告分が具体的に公表されている。副反応の情報もこちらで確認できるようになっている。

(会長)

クーポン券(接種券)を順次発送するということが、3月下旬に順位②の65歳以上の方に一括して発送し、その次に、優先順位③、④と順次発送するということか。

(新型コロナワクチン接種対策室)

そのとおりである。

(会長)

接種会場は「ふくとぴあ」ということだったが、今後の予定として会場の数と場所がわかっているならば教えていただきたい。

(新型コロナワクチン接種対策室)

集団接種会場については、現時点ではふくとぴあ1か所と考えている。ただし、ワクチンの供給の状況や、医師会の先生方の執務のご協力を多数得られる状況になった場合においては、接種会場を広げていくことも考えていかなければならないと思っている。

また、高齢の方はできるだけ、かかりつけ医での個別接種を医師会にご協力いただきたいと考えている。予診についても、接種会場での予診は行うが、かかりつけ医がある方はできるだけ前もってワクチンの接種についてご相談していただくと安心して接種を行うことができると思う。

なお、現時点で特例承認されているワクチンがファイザー社のもので取り扱いがなかなか難しいため、最初は限られた医療機関になると思われるが、新たにワクチンが承認されると接種ができる医療機関も増えてくると考えているので、新しい情報は随時お知らせしていきたい。

(委員)

3月下旬以降に接種券が到着してから新型コロナワクチン接種対策室に予約をするということか。

(新型コロナワクチン接種対策室)

接種券は、3月の下旬から4月の1週目ぐらいには65歳以上の方のお手元に届くことになるかと思うが、福津市にいつでもどれだけの量のワクチンが届くのか現時点ではっきりしていないため、接種の期日等をお知らせすることが出来ない状況である。接種の期日や接種の場所等がある程度お知らせできる状況になったらお知らせさせていただく。

また、接種人数に制限があり、予約をしていただいた上での接種となるため、接種券自体はしばらくの間、大切に保管していただくという形になる。

(委員)

接種会場で密になることも考えられるが、対策は考えられているのか。

(新型コロナワクチン接種対策室)

まず、予約については、コールセンターへの電話受付やウェブサイトでの受付を考えている。予約が確定された方には、入場時間を区切った入場券をお送りする。接種会場にお越しをいただく際に入場券と予診票をご持参いただくが、会場での密を防ぐため、予診票をご自宅で記入していただくよう対策を行っていきたく考えている。

### 3. その他

#### (1) 自治会加入促進の取り組みについて

(委員)

まだ総会で決定していないが、我々の地域では、来年度事業で自治会加入促進の案内等の雛形作成や作成支援のようなことを全体事業に入れられたらと思っている。対策になるような案内やパンフレットなど作られている地域があれば、情報交換できればいいなと思っている。

それから郷づくりを知ってもらうための具体的な案内版のようなものと、二つ合わせてプロジェクトをつくろうと思っている。他の地域を参考にしたいので、代表者会議がない月に情報交換したい。皆さんにご参加いただきたい。

(会長)

我々の地域は、市配布の「自治会加入促進の手引き」を活用している。

(委員)

まちづくり推進室で、転入された方に「〇〇郷づくりの中の△△区自治会」というように郷づくりと自治会をセットで案内するような仕組みはあるのか。

(まちづくり推進室)

市民課での転入手続き時に、ごみのパンフレット等お渡しする中で、自治会のみお伝えしていた時期があった。平成29年からは、郷づくり地域も知らせるべきとのご意見をいただき、表面に「自治会加入のご案内」、裏面に「郷づくりの案内」を載せた目立つ色のチラシを市民課でお渡ししている。これは、転入者が該当する自治会、組、郷づくりを書いたもので、このご案内をここ3年ぐらい続けている状況である。

ただ、やはり手続きであるため、これだけ専門に説明をするわけではない。市民課では、様々な手続きのパンフレットと一緒にお渡しをして、「こちらをご覧ください」と一言添えて渡しているため、それ以降のケアまでは出来ていないというのが現状である。

(委員)

各地域で作成したものを転入者に渡しているわけではないのか。

(まちづくり推進室)

各地域オリジナルのものを別途お渡ししていることは実績としてない。各地域オリジナルの案内チラシを出したいというご要望があった際は、市民部と協議し、導入可能かどうか、どこまで対応できるかということを検討するところから始めることになる。

## (2) 東福間駅周辺地域にぎわい再生計画について

(委員)

東福間駅周辺地域にぎわい再生計画について、その後の進捗状況を教えていただきたい。

(市長)

本日の議会で、この東福間駅周辺地域にぎわい再生計画のための令和2年度補正予算を議決いただいた。なぜ補正予算かということ、国の補助金をもらえるメニューが見つかり、これに手を挙げる予定で、おそらく採択されるため、国の交付金を来年度に繰り越してこの事業に充てていきたい。

状況としては、神興地域郷づくり推進協議会並びに民間提案型で協議を進めてきたが、東福間駅と若木台側を結ぶ長い歩道橋の確保の問題や、駅前の大きな公園等の活用、下水道処理場跡地の駐車場問題等があり、民間資金を利用するPFIの可能性などの調査を行っている段階である。

(委員)

なかなか業者が見つからない状況の中、ご協力いただける大きな業者も見つかったので、この計画を実行していくのであれば、あまり長くなりすぎないようにしていただければと思う。

(市長)

連携を密に、行政が少し前のめりにこの事業を進めていくというのは私の意思でもあり、しっかり行っていく所存であるため、どうかご理解いただき、見守っていただければと思う。

## (3) 福津市みんなですすめるまちづくり基本条例の見直しについて(まちづくり推進室)

(まちづくり推進室)

9月と11月の代表者会議の中で、みんなで進めるまちづくり基本条例の内容について皆様に改正案を提示させていただき、前回11月に様々な改正方法を含めたご意見をいただいた結果のご報告である。

庁内で検討した結果、前回、字句修正のみする可能性があるとお伝えしていたが、結論としては改正自体を見送ることとした。

経緯としては、この条例が基本方針を定めている条例ということで、皆様のご意見だけでなく、パブコメで一般の市民の方からも意見公募をきちりしなければいけないということ。そして、必ず議会に上程しなければならない条例であるため、そうすると、単純な字句修正でわざわざパブコメをして、議会に上げるのかというご意見が多数あったこと。以上のことから改正を見送ることとなった。

そこで前回ご提案いただいたように、令和3年度に改正方法として、市民参加型の検討委員会のようなものを設立するかどうかも含め、また一部改正にするのか、全部改正にするのか、そういったことを含めて検討していきたい。

また今後の代表者会議等で、必要に応じ随時報告をしながら進めていく所存である。

(会長)

以上で代表者会議を終了する。